

# ジャパン・プラットフォームNGOユニット

## 2002年度 活動報告書

(自2002年4月1日 至2003年3月31日)

### 1. 主たる活動状況

#### (1) アフガニスタン復興支援

2001年度政府供与資金による総額5億4千万円のアフガニスタン緊急人道支援初動対応に対する助成に続き、総額1億2千万円を超える民間寄付金(2001年度会計で決算済みの約6,580万円を含む)をもとに、アフガニスタン復興に資する各種プロジェクトに対する助成を行った。結果、2001年末以来アフガニスタン人道支援に参画したJPF参加団体数は12団体を数え、そのうち9つの団体が現時点においても復興支援の枠組み中で現地でのプレゼンスを保っている。一国に対するわが国NGOによる人道支援としては、過去に例をみないレベルのコミットメントを誘引するに至っている。

#### (2) アフリカ南部旱魃被災緊急支援

9月にはアフリカ南部旱魃被災に関する初動調査を行い、その調査結果をもとにザンビアにおける緊急食糧復興援助事業に対し政府供与金より総額1億6千万円を超える助成を行った。突発的な自然災害および紛争等による難民に対する支援に加え、静かに緩やかに進行する人道的な緊急事態に対応するはじめての事業となった。

#### (3) イラク危機対応

中東地域の不穏な情勢に鑑み、不測の事態が発生した場合にJPFとして採るべき対応を探るため11月末から1月末までに3度のミッションをヨルダンに派遣、また1月には別途イランへのミッションを派遣した。それら調査結果にもとづき、イラクに不測の事態が発生した場合を想定した準備態勢を確立するため2月、イラク北部ならびにヨルダンにおける緊急支援事業に対して政府供与資金より約4億円の助成を行うことを決定した。ヨルダンにおける活動にあたっては、JPFとしてはじめての試みである共同事業体を3つのNGOにより編成し事業実施に当たった。かかる準備態勢をもとに、米英軍による3月20日の軍事行動開始により被災した人々に対する人道支援を行った。

### 2. 組織体の運営

#### (1) 理事会

理事会における協議の継続および関係者相互の意思疎通を図るため月例ベースでの会合を開催した。加えて、イラク関連等において早急な意思決定を要する場面が生じたので、臨時理事会を別途3回開催した。

#### (2) 評議会

JPFの運営を司る評議会には評議員としてNGO代表理事ならびに副代表理事が参加した。評議会は2002年度中13回開催され、組織運営の方針、支援対象の選定、助成審査・決定等にかかる決議が行われた。

#### (3) 連絡会合・タスクフォース

NGOユニット内の意思疎通を図るためにNGOユニット連絡会合を開催、その会合は喫緊の 이슈について集約的な協議を行う場として現在のタスクフォースに受け継がれている。アフガニスタンにおける経験を制度上の改善につなげていくことを目的としてユニット内タスクフォースを設け、オペレーション・ガイドラインの見直しを見据えた作業に着手した。その経過で取り上げられた諸点が、イラク関連プロジェクト審議に際しての備蓄・先行手配・転用に関する取り扱いの実用化に大きく寄与することとなった。